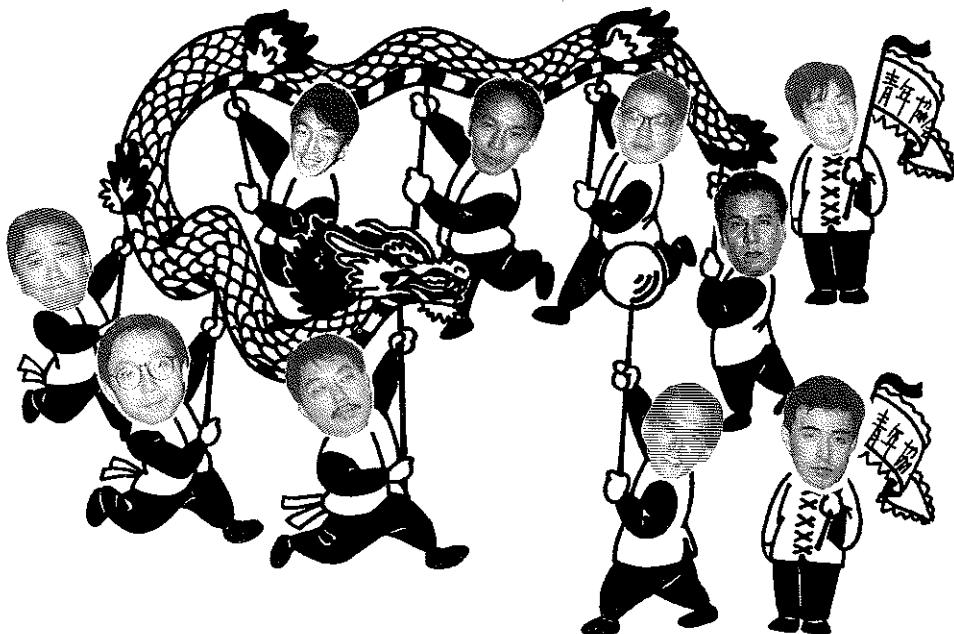


社団法人 長崎青年協会会報

一ヶ月遅れの誌面“うらくんち”



発行／
長崎市魚の町7-7
(社)長崎青年協会
会長 田代 博昭
編集／広報委員長
松尾 秀二

11

社団法人
長崎青年協会憲章

我々は会員の團結と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
会員の親睦を図り
もつて地域社会の発展に
寄与する事を目的とする

▲企画事業委員会のメンバー
“おくんち広場”大変お
いました。
疲れ様でした。

●総会
11月21日(水)
会長選挙
その他

本年度
スローガン

Hand made Revolution

明日の長崎を築くための手作りの変革

◆例会◆

ホテルニュー長崎
10月21日(月)

会長あいさつ

田代博昭

皆様、ごきげんいかがでしょうか。このところ、秋晴れが続きひじょうに過ごしやすい季節を迎えております。皆様方には、仕事やまたスポーツにと大いに活躍されていることでしょうが10月は、朝晩と昼間の気温差が一番大きいときですので、つい油断してカゼなどひかないように健康にも留意してください。

さて、先日のくんち事業では、皆様大変お疲れ様でした。台風の影響で1日順延となり、心配しておりました人の出足も、3日間とも順調で、今年多くの子供達や市民の方に楽しんでいただき、この事業の1つのねらいを達することができたものだと思います。

このことは、会員の皆様が、5日の設営より11日

の撤収までの、のべ1週間に渡り仕事の都合をつけ、いろんな調整をしながらそれぞれの役目を果たしてくれたことと、また、会員の奥様が手伝いに来てくれたことや、O Bである先輩方の志など、いろんな人達のご支援ご協力のお陰で、この事業が成功に導かれたものと思います。この場を借りましてお礼申し上げます。

この後、この事業によって、いくらかでた収益金は、地域社会において必要と思われることに有効につかいたいと思い、早速、地域社会委員会に調査して頂くことをお願いしております、それをすませてこの事業を締めくくりたいと思っております。最後に、今日の例会講師講演に、今まで私達が話を聞いたことがない分野のかたをと、国際交流委員会の松田君のはからいで、文芸評論家であります渡辺寛様をお招きすることができました。

「にっせいけん CM ウォッキング」という演題でご講演して頂きます。最後まで、ご清聴をお願いして、私のあいさつを終わらせて頂きます。

■講師講演

演題「にっせいけん CM ウォッキング」



文芸評論家
日本精神科学研究所所長

渡辺 寛氏

本日は講師として、文芸評論家でもあり、日本精神科学研究所所長の渡辺寛氏をお迎えし、「にっせいけん CM ウォッキング」と云う演題で講演をしていただきました。

まず最初は老眼はある日突然に気がつくという御自身の体験をユーモアを交えながら話していました。

この後は、数ヶ月前に日精研で最近のコマーシャルの中で、業界の中で著名な賞であるACC賞を取った作品等の中から選び編集なされたもののビデオテープを見ながら、普段我々がなにげなく見ているだけのCMの底の部分に、今の時代の傾

向がよく現われていて、消費優先社会における一方通行型(CM)の情報の氾濫が、知らず知らずのうちに、相手側の立場をまったく考えないで、自分の方の都合でしか相手を見なかったり、相手を物のように考え、扱い、それ以外のことを許さない一方通行型の人間になってしまい、そのことが、最近の青少年犯罪の急激な増加や、異常な事件である幼女連続誘拐殺人とか、女子高校生監禁殺人事件等の相手をまったく一方的に扱うことの延長線上に起きた出来事と思われる。

人と人との係わり合いである相互交通が不足すると相手の色々な可能性がみえなくなり、それが親子間や家族のトラブル、自己の心の病いにつながっていくという大変恐ろしいお話し内容でした。

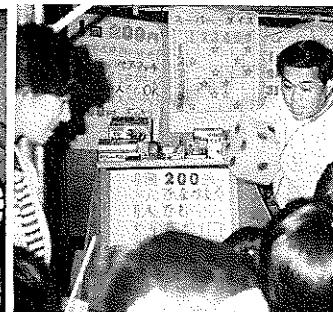
最後に会員の皆様方も、くれぐれも講演中のパンツ論争のように、奥様からパンツをはしまづまれたり、ぞうきんと同じ扱いを受けたりされないよう十分御注意下さい。

“おくんち広場”(10月8・9・10日)は大成功!!
市民に“楽しさ提供”なるほど・ザ・青年協会!!

10月8・9・10日は恒例の“おくんち広場”が催されました。この事業も市民に定着し、回を増すごとに“なるほど・ザ・青年協会”となってきた感があります。遊びに来られた市民の方から、

“ここには毎年来ますが、子供達を安心して遊ばせられます”というご意見を聞き、この事業はやはり必要なだと云う思いを抱き、仕事の合間、精一杯、会員が協力し合う姿を見て、地域社会に貢献しているのだと云う自信が沸いてきたのではないでしようか。何はともあれ、今回はスナップ特集といきましょう。

会員の奥様方にも協力を
いただきました。



・90おくんち広場を終えて――

企画事業委員会
金田 芳裕

青年協会の継続事業の一つである「みんなで盛り上げよう長崎くんち」のスローガンの元に、今年5回目となった「おくんち広場」も会員皆様、又、O B の諸先輩や会員の奥様方の御尽力で、大盛況のうちに、無事終了出来たことをお礼申し上げます。

さて、今年のおくんち広場は、ハプニング続きで、大いに我々関係者をハラハラドキドキさせてくれました。まずは、台風21号です。

10月5日、設営開始。この日までに、準備等もすべて順調に進んでいました。ところが、この台風21号の影響をもろに受け、おくんち本番も1日順延というアクシデントに見舞われました。(本番順延も15年ぶりだったとか)特に、6日・7日と雨風が強く、設営したテントをたたまなければいけないかと思ったほどでした。その夜は、ほとんど眠れず、テレビの台風情報を朝まで見ながら、ノロノロ台風に苛立ちを覚えたものでした。そし

て、10月8日が、初日に決定し、いざ蓋をあけてみるとどうでしょう。予想していたより、人出の多さに今度はビックリ。予定していた景品もなくなるやら、又、飲食コーナーも各セクション共、飛ぶように売れ、思っても見なかった展開になりました。一番驚いたのは、最終日の10日でした。この日は、祝日と重なって、開店を待ちきれないちびっこたちが朝早くからどっと押し寄せ、終了する午後8時まで、全員休む暇なく、次から次へとお客様への対応に追われて、何がなんだか分らないといった状況でした。特に人気を博したゲームコーナー、飲食コーナーにいたっては、すべてが完売という人気の高さでした。ここで実感したのが、長崎市民にかなり定着してきたことだと思います。

そして、「継続は力なり」という言葉を今回の事業を通して、痛感したのも事実です。

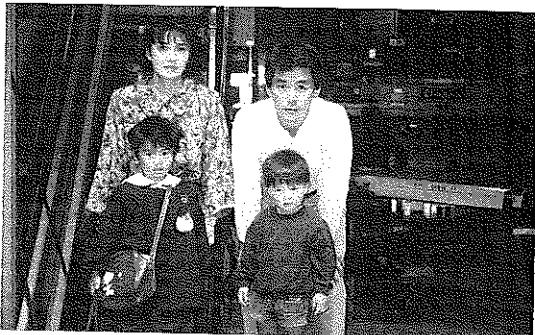
最後になりましたが、各セクションのチーフをはじめとして、会員皆様、本当に疲れ様でした。また、貴重な時間をさいてお手伝い下さった奥様方に、紙面をもってお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

● たまには奥様の声 ●

今回、登場して戴いた方は、先日の“おくんち広場”で夫唱婦隨の精神で、夫、金田企画事業委員長と3日間、朝から晩まで頑張って下さった金田昭子夫人にお伺いいたしました。

私が、青年協会の同伴例会や家族懇親会に参加させてもらうようになって二年程になりますが、この間に新しい方々とたくさん知りあうことができましたし、同伴例会などのときは子供を預けて年に一回のデートを楽しむ事ができるのでとても感謝しています。

実は、主人が青年協会に入会した五年前、新婚五ヶ月だった私は、はつきりといって“主人を青年協会へとられてしまった”という気がしました。家にいる時間が少なくなったように思えたからです。一緒に出掛けたいと思うとき、おくんち広場・サマーフェスタ・海のフェスティバル・ソフトボール・etc…いつも主人はいません。そういうしている間に(そう言う割には)二人の子供が、生まれました。子供達は、たまに主人が家に居るととても喜びました。そういう三年を過ごして、二年前から同伴例会へ連れていってもらうよ

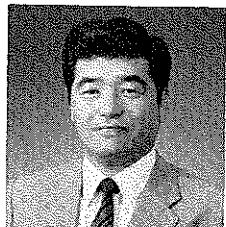


▲家族揃って……

うになって、私も新しい方と知り合えるようになりとても楽しくなりました。日頃主婦として家に居る私はそういう機会がなかったのです。(ストレスがたまっていたのかも...)そして主人が活動していることを冷静に見ることが出来るようになりました。社会に役立つ事ばかり、先日も「おくんち広場」のお手伝いをさせていただいて今までの自分を反省いたしました。今は明るい母子家庭、いやいや最近は早く帰ってきます。イヤな顔をしていると帰って来ないものですね。お蔭様でいつもニコニコしていられます。

これからも、主人には益々頑張って貰いたいと子供達と応援しています。

私の青年協会回顧録



平成元年度卒業

馬場 正勝

富士ビジネスセンター(株)
代表取締役

人の中に自分からはいっていったり、協力を率先して行う等、到底私にはできない。そのうえ、バクチやギャンブルなどする不良とは付き合いたくない。正直に質素でもいいから他人に迷惑をかけず、後ろ指をさされない人生としたい。この様なことを考えていました私が、青年協会に入会し七年間を経て、今年の三月卒業致しました。

入会最初の懇親会でダービーを初体験、青年協会に失望し、やめようかと思ったことから始まり、ゴルフ同好会の幹事をすることになり、仕事そっちのけで準備をし、コンペの翌日には、事務局に成績および会計報告を提示し、広報委員会の時は委員会メンバー全員参加で月3回の委員会を行い、広報誌表紙の写真は自分で撮影し、毎月10日発行を厳守。総務委員会の時はボックスファイ

青春の默示録

リングを導入。総務担当副会長としては担当三委員会の会合に全て出席、そのうえ人権擁護委員まで委嘱され、仕事以上に協会活動に没頭してきたようですが、私にとってこれらは全てが素晴らしい経験でした。青年協会での7年間は私に色々なことを教えてくれました。仕事、家庭、協会活動の両立、やればできる自信、寛容の重大さを教えてくれました。ありがとうございました。

先日、旅博会場でbingoゲームに家族全員で参加し時計を5個いただきました。近況報告まで。

トピックス 誰が一番似合うでしょう。



旅博会場中華大婚礼には約30名の
協会会員が参加しました。

フレッシュマン登場

松尾孝二君 S35年5月28日生(30才)O型

長崎市中小島2-5-12 ☎21-8675

勤務先=ダスキン栄進 ☎23-7656

推薦者=桜井俊郎君

広瀬健司君 S39年2月24日生(26才)A型

長崎市片瀬5-2-11 ☎25-0833

勤務先=広瀬米穀店 ☎44-1644

推薦者=木屋祐輔君

(新入会員紹介)

水戸部厚博君 S32年8月26日生(33才)A B型

西彼長与町嬉里郷1140-17・303号 ☎83-6120

勤務先=(有)ツクリュ産業 ☎83-6051

推薦者=中村善人君

馬見塚純治君 S36年9月3日生(29才)O型

長崎市戸石町1740-1 ☎30-1454

勤務先=長崎市教委庶務課 ☎25-5151

推薦者=椋尾敏郎君

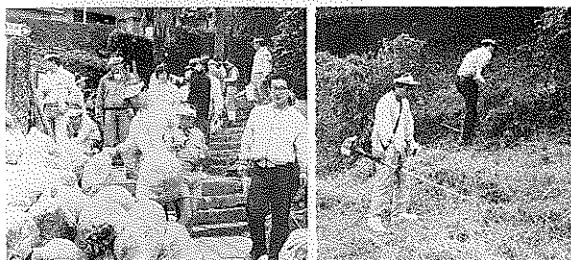
文化財清掃／ソフトボール大会 行なわれる。 11月3日・文化の日

11月3日(文化の日)には、毎年恒例の事業が午前と午後にわたり行なわれました。天候もまことに云った、いわば〇〇日和り。その一日を追ってみました。

まず、午前中には文化財清掃事業が行なわれました。毎年行なわれている事業で、我々の身近な文化財等を美しく保とうという趣旨で、協会継続事業の一つです。今年は主に高島秋帆旧邸と中島川公園、それに高島秋帆家墓地周辺を行ないました。まず、8時30分に中島川公園に集合した後、各々3班に分かれ、自分の受けもちの地区の清掃にとりかかりました。今回はボーイスカウトの少年達にも参加していただき、スムーズに作業は進みましたが、皆さん額に汗して一所懸命、働いていました。約2時間で作業は終了しましたが、やはり、使用前と使用後?ではかなりきれいになっていました。最後は、会員の大塚君より、高島家の出来など話があり、文化財の勉強もかねた清掃事業でした。今回協力して下さったボーイスカウトの皆さんも大変お疲れさまでした。

午後からは、これも毎年恒例になっている親睦ソフトボール大会が、長崎中学校のグラウンドで行なされました。今回は協会現会員6チーム、それにOB2チームの計8チームで優勝が競われました。下馬評ではOBチーム優勝か?と云う声もあがっていましたが、現役会員の奪闘にOBチームも押され気味で、OB両チームは早くも一回戦で姿を消し、残る決勝戦には、桂君率いるグレイブストーンと白浜君率いるホワイトビーチーズで争われました。この決勝戦では逆転の末、また逆転と最後まで油断を許さない転回となり、7回最終回まで試合はもつれましたが、グレイブストーンの新井君の見事なサヨナラ安打で決着がつきました。グレイブストーン優勝おめでとう。船越キャプテンの執念が実りました。その後、夜は打ち上げが行なわれ、優勝チームは勝利の美酒につかり、疲れをいやしていました。ほんとうは、また疲れたのではないでしょうか。

皆さん、今日一日は本当にお疲れさまでした。



ニユーワード豆辞典

《ネオキャリア》

今どき仕事一筋なんてもう古いと考え、生活も仕事も楽しみながら、生き生きと働く新しいタイプの女性。

《C I (CORPORATION IDENTITY)》

企業の個性や理念等の表現方法として、会社名を現代社会にマッチするふさわしい名称へ変更したり、社名のロゴマーク等に企業のイメージカラーを採用するなどをし、広く一般に企業イメージをアピールする手段。

べつひんさんいらっしやい!!



山下 久美さん
(25才)

(株)ニクヨシ勤務
山羊座

今回は、国際交流委員会の渡辺芳信君の会社にお勤めの山下久美さんをご紹介します。

彼女は、2人姉弟の長女で、とにかく陽気で明るい元気なお嬢さんです。以前は、お酒もバリバリ、カラオケガンガンの元気印の彼女も、今では、早くお嫁に行きたいと夢見る女性になりました。現在、お茶やお料理教室に通い、夢をふくらましていらっしゃいます。好きなタイプの男性は、石田純一さんのようなソフトタッチの優しい男性だそうです。明るい、すてきな家庭のよく似合う素敵なお嬢さんでした。

思い出のアルバム

私は



ଶ୍ରୀମଦ୍ଭଗବତ

答えは2ページです。

同好会だより

○麻雀大会のお知らせ

永らくお待たせしました。第2回麻雀大会を11月13日開催致します。最近参加者が少なくて非常に困っています。現役、特に新人の方の参加を心より(手ぐすねひいて)お待ちしております。

1. 日時：11月13日午後6時30分集合
午後7時開始(時間厳守)
 2. 場所：あじさい麻雀倶楽部(浜町6-19)
(TEL 21-9855)

尚、後日御案内を別途郵送致します。参加希望の方は城谷(22-4749)まで。

▶ あ 知 ら せ ◀

- 青年協会OBの皆様へ、お知らせします。本紙1月特別号において、名刺広告を行うことになりましたので、ここに御紹介申し上げます。これは、二日(名刺サイズ)￥2,500となってお

地域社会委員会活動状況

地域社会委員会委員長 大平和男

地域社会委員会では、今後の青年協会が地域社会において、どの様な役割を果たすべきか、又、将来において、どの様な事業を展開すべきかを模索すべく多方面における調査活動を行っておりますが、このたび先だって行われたおくんち事業における収益をどのような形で地域社会に還元するかを検討するにあたり、その最もふさわしい方法を求めていろいろな福祉施設や団体の実態調査並びに情報収集を行っております。その一環として、10月23日に、長崎ボランティア協会の山本いま子会長をお訪ねして、長崎におけるボランティア活動の実情等を伺ってきました。今後もできる限り多くの方のご意見等を参考に調査活動を行っていきますので、何か情報等ありましたら、地域社会委員会までご一報下さい。近く広報誌に調査結果、内容等を掲載いたします。



長崎ボランティア協会を訪ね熱心に話に聞きいる委員会メンバー

A horizontal sequence of 20 circles, alternating between black and white.

★ 広報委員会より

●アンケート調査のお願い!!

このたび広報委員会において、アンケート調査を行います。

これは、会員の皆様もしくは関係者の方々の青年協会に対する意見、希望などをおうかがいし、今後の活動の参考にすることを目的としています。たいへん重要な調査となりますので、100%の回収ができるよう、皆様方の御協力をお願い申し上げます。

り、年賀あいさつをかねて、一言メッセージをお載せする内容となっております。
多忙な時期ではありますが、よろしく御協力お願ひ申し上げます。